

# 11月定例月議会における議案に対する意見募集

## No.3 学校業務サポート事業費

今回の予算は、家庭との連絡手段のデジタル化及び既存システムとの連携を行い、家庭及び教職員の負担軽減を図るためのものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

### 1. 内容

#### (1) 学校保護者統合型連絡システム 3,245千円

アプリを使用した、学校と保護者の双方向連絡システム（統合型連絡システム）を導入することにより、紙媒体主体であった学校と家庭間の連絡手段をデジタル化し、欠席連絡など家庭から学校への連絡等を可能にすることで、学校と家庭の両方の負担軽減を行う。また、既存の校務支援システムと連携することにより、欠席連絡のデータを出席簿に反映させるなど校務の効率化を図る。

令和4年4月よりサービスを利用するための初期設定と2年間の運用を行う。

#### (2) 学校保護者統合型連絡システム・校務支援システム連携サーバ 1,881千円

校務支援システムはセキュリティ確保のため、行政ネットワーク内にサーバを設置している。新たに導入する学校保護者統合型連絡システムはインターネット上にあるため、情報の受け渡しが必要となる。

ゲートウェイサーバを設置することでセキュリティを確保しつつ、欠席データを校務支援システムに反映することにより、校務の効率化を図る。



2. 補正予算額 5,126千円 (財源内訳) 一般財源 5,126千円

### 3. 債務負担行為（追加）

- 学校保護者統合型連絡システム使用料

限度額 10,904千円

期間 令和3年度から令和5年度まで

- 学校保護者統合型連絡システム・校務支援システム連携サーバリース費

限度額 2,935千円

期間 令和3年度から令和8年度まで